

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

亜全胃管による胸骨後ルート頸部食道胃管端側吻合の利点、問題点

1. 研究の対象および研究対象期間

1996年4月1日から2025年3月31日までに当院消化器・一般外科において食道癌に対して胸腔鏡下食道亜全摘を行い、亜全胃管再建を行った患者さん

2. 研究目的・方法

本法における縫合不全、吻合部狭窄、誤嚥、食事量、体重推移等について調査し、評価します。昭和井大学病院に入院した患者さんデータを利用します。患者さんデータは病院内の診療徳管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

研究期間

医学研究科人を対象とする研究等に関する倫理委員会（現：昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会）審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2026年3月31日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

昭和大学病院に入院した患者さんのデータを利用します。1996年4月1日から2025年3月31日までに当院食道がんセンターにおいて食道癌に対して胸腔鏡下食道亜全摘を行い、亜全胃管再建を行った患者さんの診療録の中から、血液データ（血算、生化学、SCC、CEAなどの腫瘍マーカー等）、レントゲン、CT、内視鏡等画像検査所見、手術記録、入院サマリー、外来、入院カルテ記録等を調査項目とします。

4. お問い合わせ先

この研究に参加するかどうかは、あなた自身の意思で自由に決めていただきます。参加をお断りになっても不利益を受けることは一切ありません。また、研究参加に同意した後（たとえ研究期間中であっても）、いつでも同意を撤回することができます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院食道がんセンター 氏名：後藤 哲

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3484-8541

研究責任者：昭和大学病院食道がんセンター 氏名：後藤 哲